

## [PC をネットワークに接続する前に…]

最近、ネットワークに接続するだけで感染するウイルスが多くなってきています。もはや不審なメールに注意しているだけでは身を守れません。アンチウイルスソフトのインストールは必須ですが、その前に Windows Update を実行することでも多くの脅威から身を守ることができます。

しかし、ちょっと待ってください！Windows Update を実行するためにはネットワークに接続しなくてはなりません。その通りです。ウイルスに感染しないように Windows Update を実行しようとして、ネットワークに接続したとたんウイルスに感染してしまったというのはよくある話です。

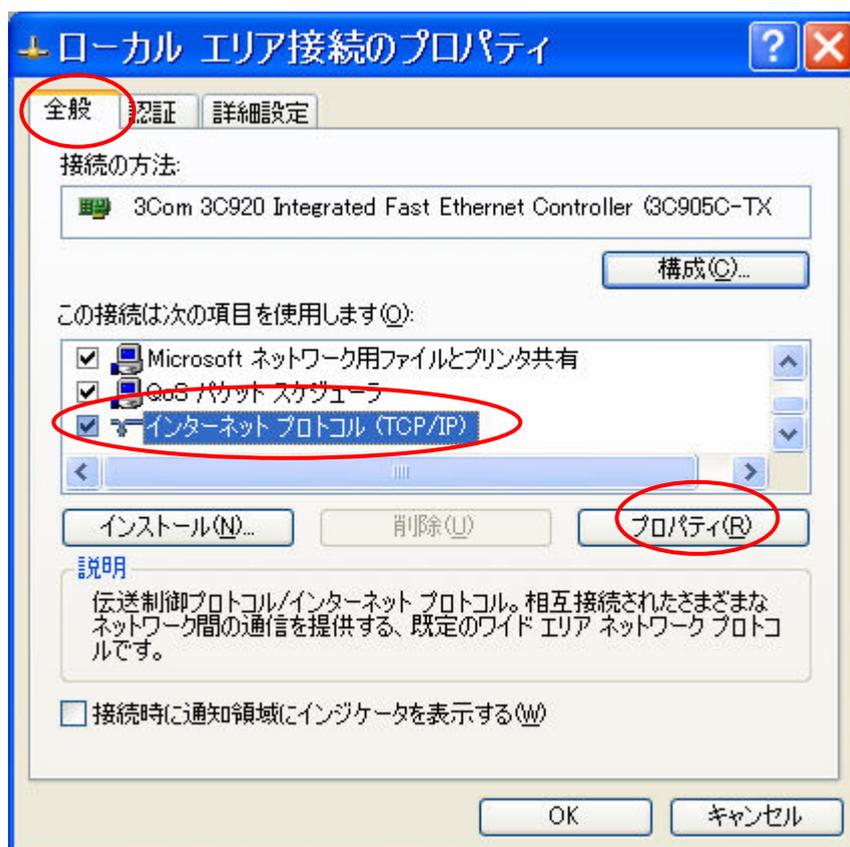
というわけで前置きは終わりです。以下の準備をして頂ければ、安全に Windows Update を実行することができます。

国際文化学部 村尾（2004/04/28 記）

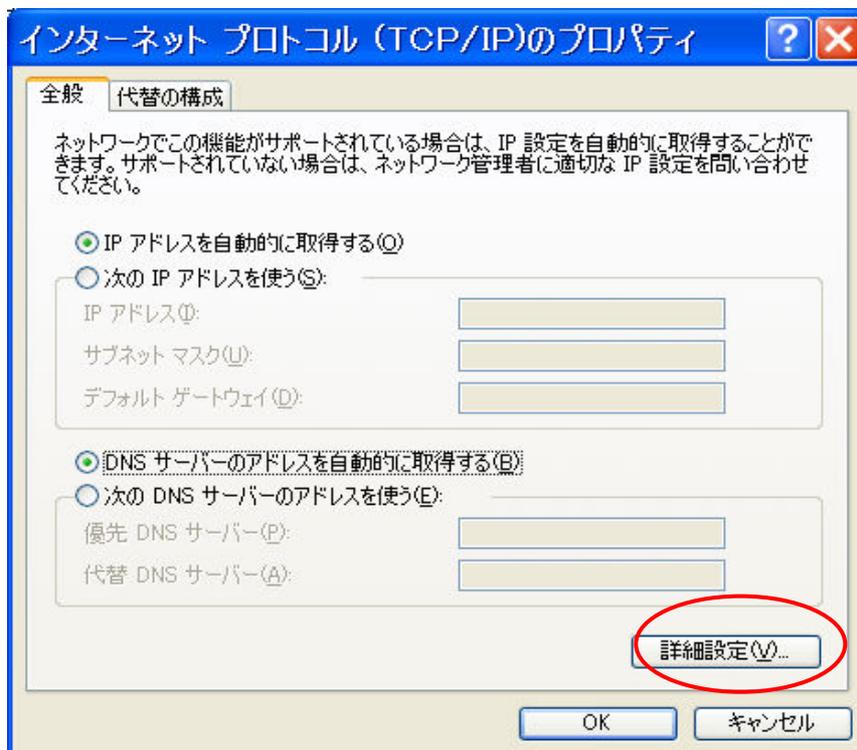
## [Windows Update を実行する準備]

※ PC をネットワークに接続する前に行ってください！

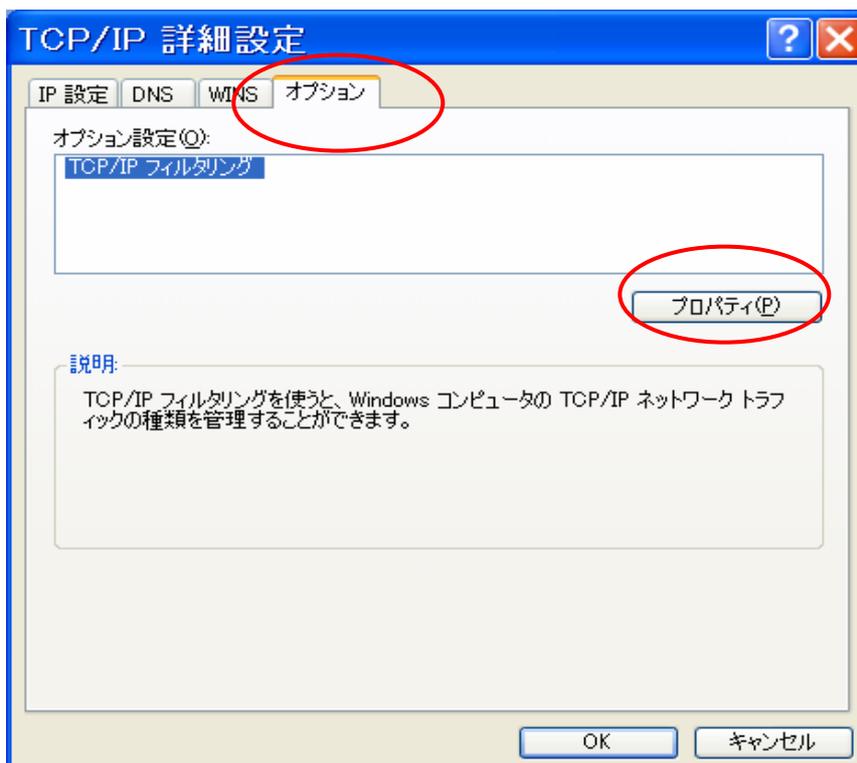
1. 「スタート」→「マイネットワーク」を右クリックして「プロパティ」をクリック。
2. ネットワーク接続画面が表示されるので「ローカルエリア接続」を右クリックして「プロパティ」をクリック。
3. 「ローカルエリア接続のプロパティ」が表示されるので、以下の設定を行う。
  - ① 全般タブをクリックし、「この接続は次の項目を使用します」欄をスクロールして「インターネットプロトコル (TCP/IP)」を選択して同欄下の「プロパティ」をクリック。



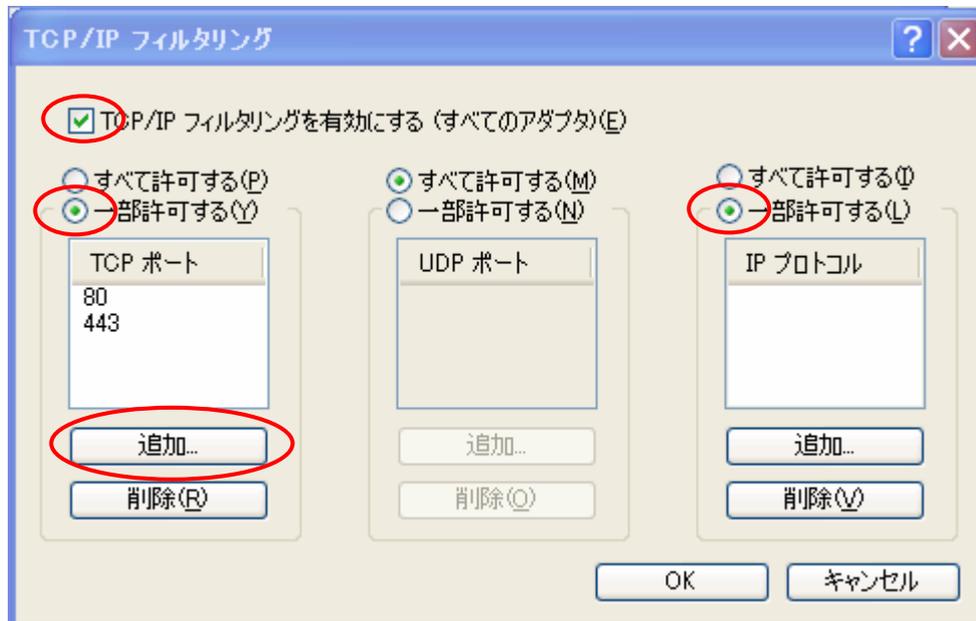
- ② 「インターネットプロトコル (TCP/IP)」のプロパティ画面が表示されるので「詳細設定」をクリック。



- ③ 「TCP/IP 詳細設定」画面が表示されるので「オプション」タブをクリックして「プロパティ」をクリック。

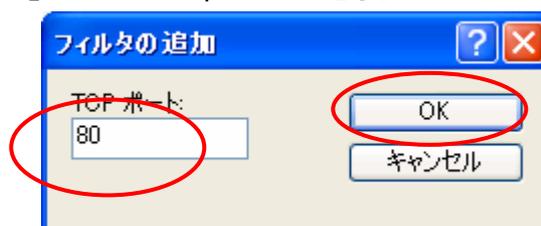


- ④ TCP/IP フィルタリング画面が表示されるので、「TCP/IP フィルタリングを有効にする」にチェックを付けて、TCP ポートの「一部許可する」にチェックをつけて、「追加」をクリック。

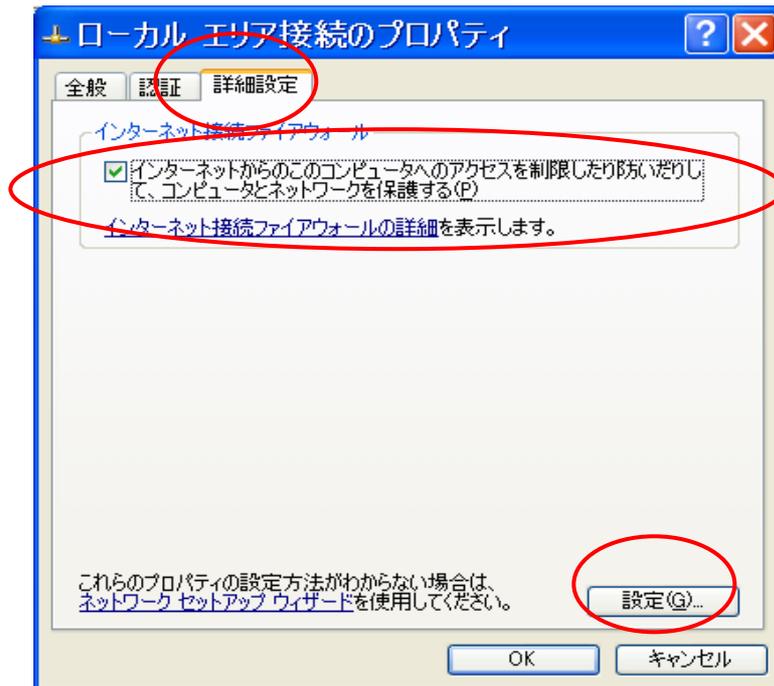


- ⑤ 「フィルタの追加」画面が表示されるので、以下のポート番号を入力して「OK」をクリック。

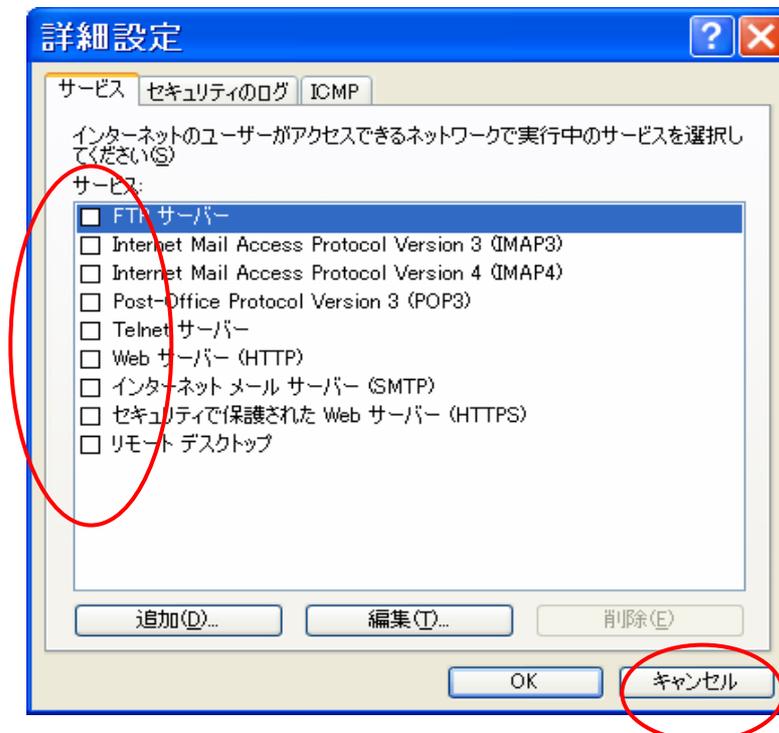
- ・「25」(電子メールの送信に必要)
- ・「80」(WindowsUpdate に必要)
- ・「110」(電子メールの受信に必要)
- ・「443」(WindowsUpdate に必要)



- ⑥ ポート番号の入力が終わったら、TCP/IP フィルタリング画面、「TCP/IP 詳細設定」画目及びインターネットプロトコル (TCP/IP) のプロパティ画面にて「OK」をクリック。
- ⑦ ローカルエリア接続のプロパティ画面に戻るので、「詳細設定」タブをクリックして、「インターネット接続ファイアウォール」の中の「インターネットからのこのコンピュータへのアクセスを制限したり防いだりして、コンピュータとネットワークを保護する」にチェックを付け、「設定」をクリックする (図は次ページ)。



- ⑧ 「詳細設定」画面が表示されるので、何もチェックが付いていないことを確認のうえ、「キャンセル」をクリック。（もし、チェックが付いているものがあればはずして、「OK」をクリック）

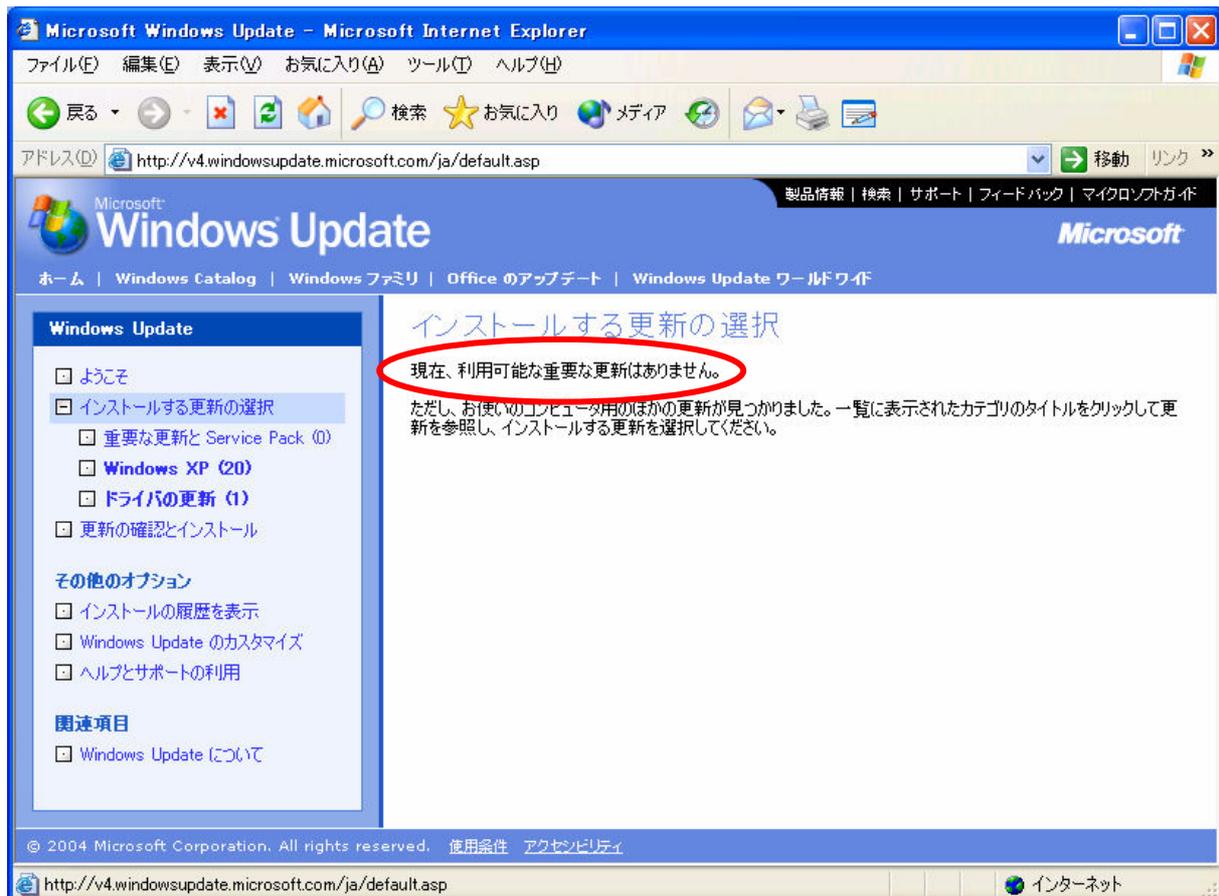


- ⑨ ローカルエリア接続のプロパティ画面に戻るので「OK」をクリック。

## [Windows Update の実行]

これでやっと Windows Update の準備はオッケーです。PC をネットワークに接続し、「スタート」→「すべてのプログラム」から「Windows Update」を実行してください。

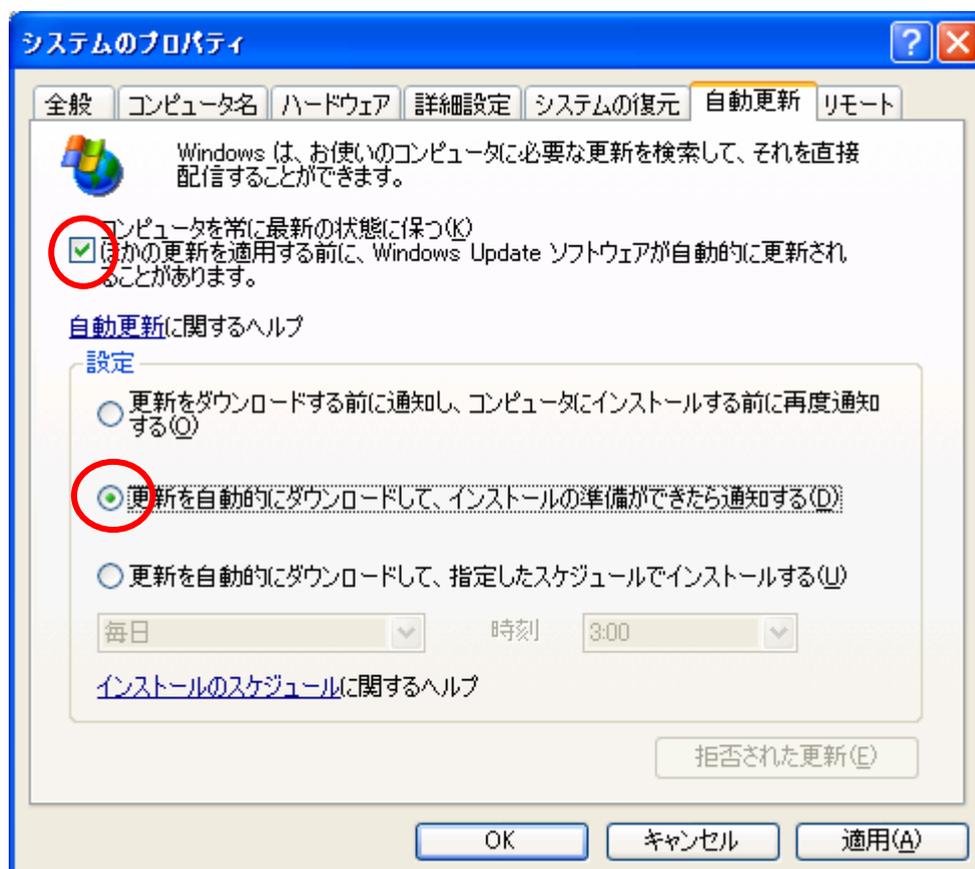
なお、Windows Update を一度実行して更新することで、次の更新が適用可能になる場合もあります。下のように「現在、利用可能な重要な更新はありません」という画面になるまで【何度も】Windows Update を実行してください。



## [Windows Update のスケジューリング]

さて、これで Windows は最新の状態になったわけですが、またすぐに更新が出るかもしれません。Windows を常に最新の状態に保てるように、「自動更新」を設定しておきましょう。

1. スタートメニューの「マイコンピュータ」を右クリックしてメニューから「プロパティ」を選択する。
2. システムのプロパティ画面が表示されるので、「自動更新」を以下のように設定する。



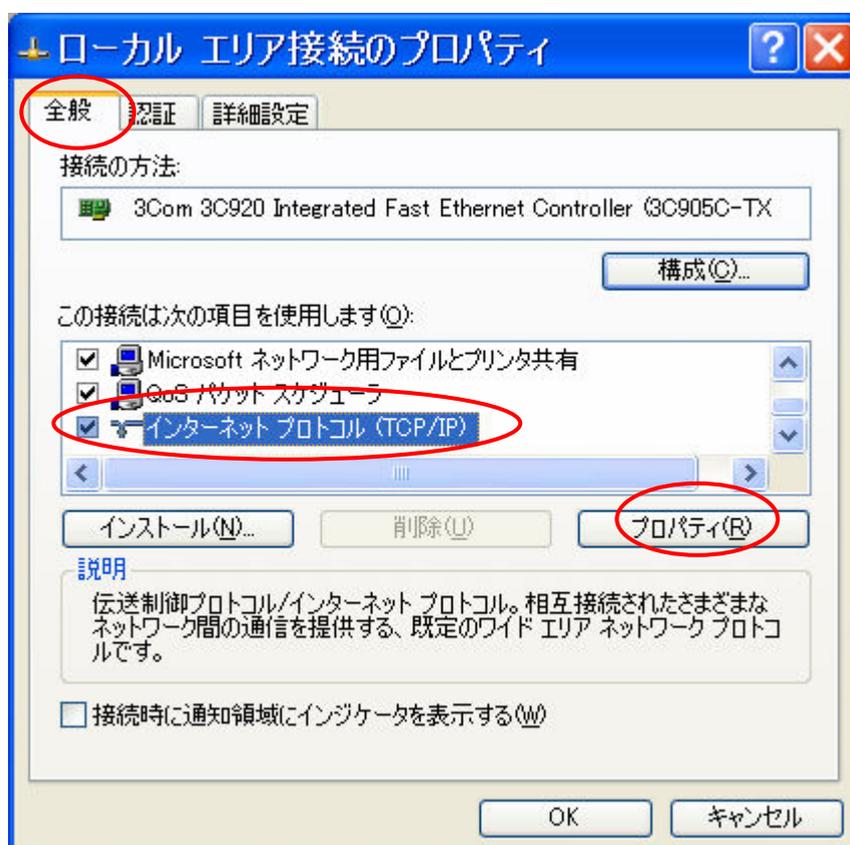
3. このように設定しておくで、更新をチェックし、もし更新事項があれば、自動的にダウンロードしてインストールの準備ができたなら通知してくれます。  
※ 自動的にインストールまではしてくれないことに注意！

## [ネットワークの設定を元に戻す]

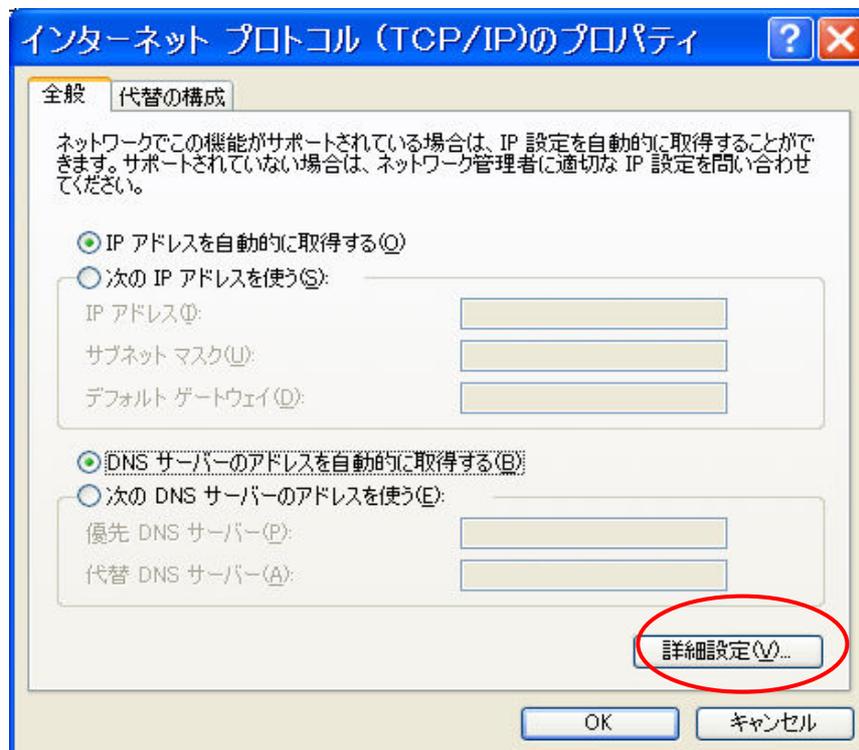
Windows Update が無事終了すれば、ネットワークを普通に利用できます。電子メールと Internet Explorer だけを利用する場合は、以下の手順を実行する必要はありません。そのままご利用ください。

ファイル共有など、その他のインターネット・サービスを利用している場合は、新しいウイルスが発生した場合には攻撃される危険性がありますが、以下の手順に従って制限を緩める必要があります。

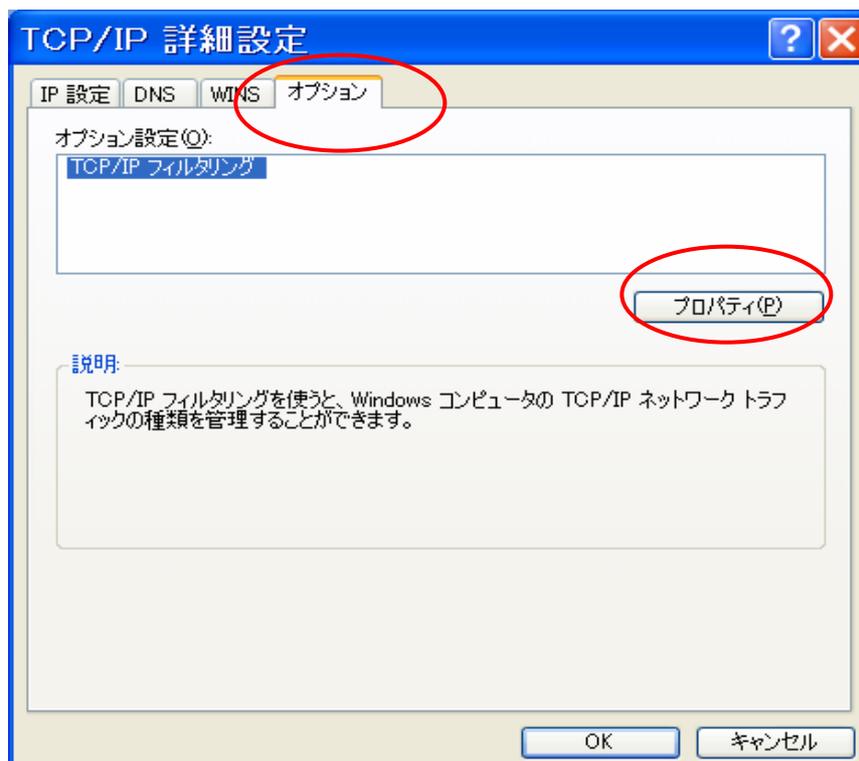
1. 「スタート」→「マイネットワーク」を右クリックして「プロパティ」をクリック。
2. ネットワーク接続画面が表示されるので「ローカルエリア接続」を右クリックして「プロパティ」をクリック。
3. 「ローカルエリア接続のプロパティ」が表示されるので、以下の設定を行う。
  - ① 全般タブをクリックし、「この接続は次の項目を使用します」欄をスクロールして「インターネットプロトコル (TCP/IP)」を選択して同欄下の「プロパティ」をクリック。



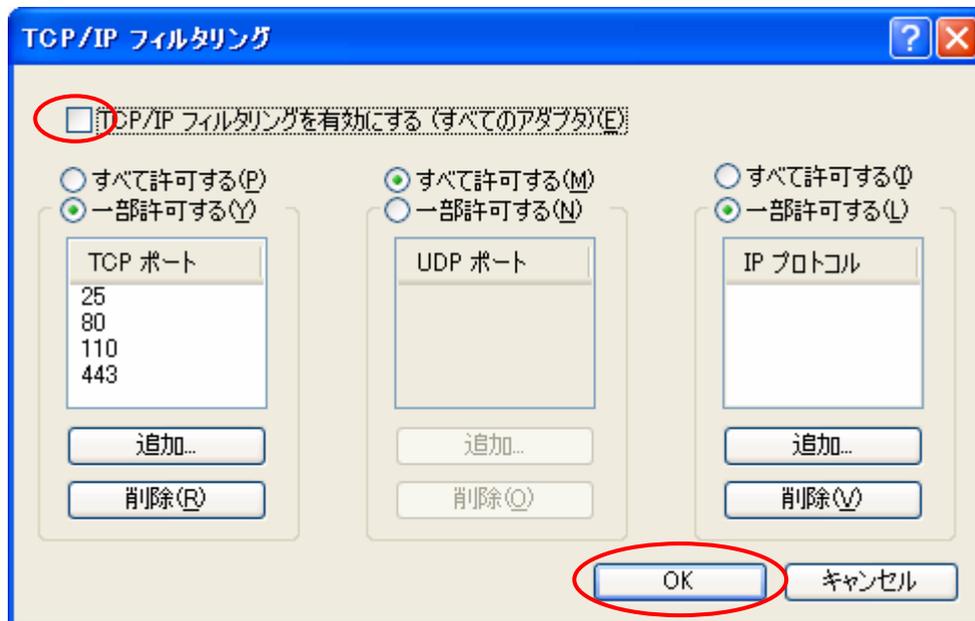
- ② 「インターネットプロトコル (TCP/IP)」のプロパティ画面が表示されるので「詳細設定」をクリック。



- ③ 「TCP/IP 詳細設定」画面が表示されるので「オプション」タブをクリックして「プロパティ」をクリック。

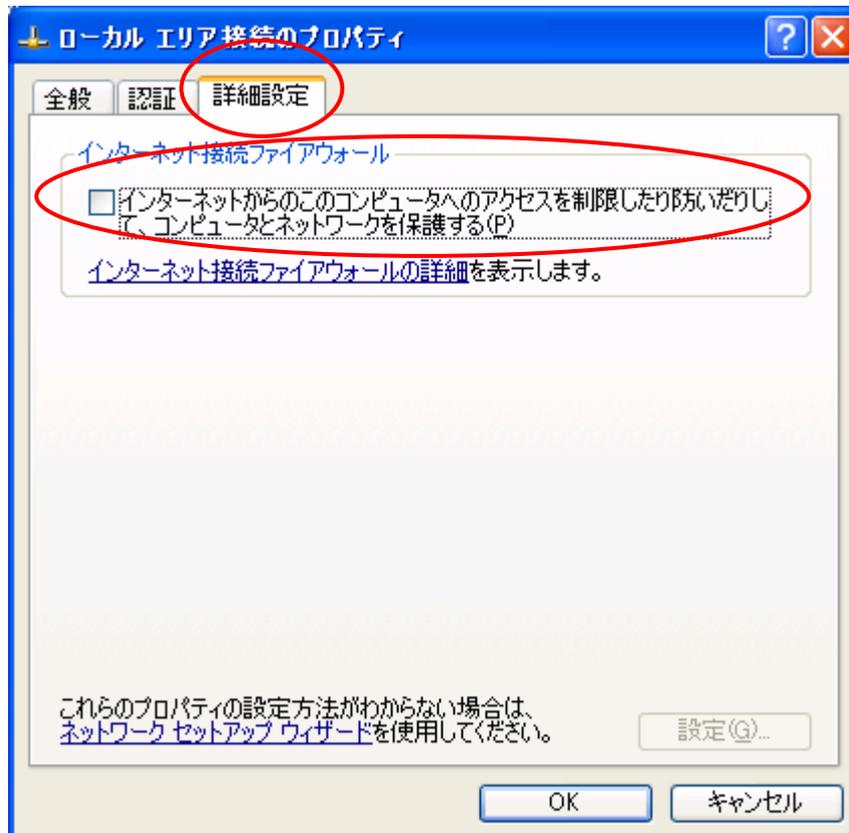


- ④ TCP/IP フィルタリング画面が表示されるので、「TCP/IP フィルタリングを有効にする」のチェックを外します。



- ⑤ TCP/IP フィルタリング画面、「TCP/IP 詳細設定」画目及びインターネットプロトコル (TCP/IP) のプロパティ画面にて「OK」をクリック。

- ⑥ ローカルエリア接続のプロパティ画面に戻るので、「詳細設定」タブをクリックして、「インターネット接続ファイアウォール」の中の「インターネットからのこのコンピュータへのアクセスを制限したり防いだりして、コンピュータとネットワークを保護する」のチェックを外し、「OK」をクリックする。



- ⑦ ローカルエリア接続のプロパティ画面に戻るので「OK」をクリック。